

## 株式会社笹井ホテル

従業員数  
75名まるっとプラン  
15,840円

北海道河東郡音更町/宿泊業

## 事業概要

創業大正15年の十勝川温泉を代表する老舗旅館です。

本事業では、デマンド、ボイラ・給湯器、照明設備において省エネ診断を受診し、運用改善1件、投資改善2件の提案を受けました。



## 省エネ効果

エネルギー削減量  
(原油換算値)

32.7 kl/年

費用削減額

453.0 万円/年

※ 端数処理を切り捨てて行っているため、合計値と内訳の合計が不一致となる場合があります。

## 登録診断機関からのコメント

- エネルギー消費原単位は全国のホテル平均値である2,593 (MJ/m<sup>2</sup>・年)と比較して1,487 (MJ/m<sup>2</sup>・年)と60%程度と少ないです。
- エネルギー消費割合は電力が55%、重油が30%、LPガスが15%とバランス良く使用されています。
- 現地調査を実施した際に見出した有効な省エネ対策は、「発電機の有効活用」、「排湯の有効活用」といった排熱利用と、「誘導灯のLED化」です。
- 省エネ効果としては、全体として一次エネルギーの割合が7%となり、エネルギーコストは年間450万円程度の削減が見込まれます。

## 事業者様の声

診断後に「発電機の有効活用」としてデマンドのピークカット用としての利用率を高めています。

また、「誘導灯のLED化」は順次進めております。

## デマンド

運用改善

投資改善

ピークカット用として設置している発電機(排熱利用あり)を積極活用し、電力負荷の高い冬季に稼働させることで、最大需要電力は125kW、年間電力消費量は329MWh減少することができます。

一方、重油は74kL増加しますが、一次エネルギー消費量は336GJ、原油換算は9kL、費用は2百万円の削減となります。



8.6 kl/年



208.0 万円/年

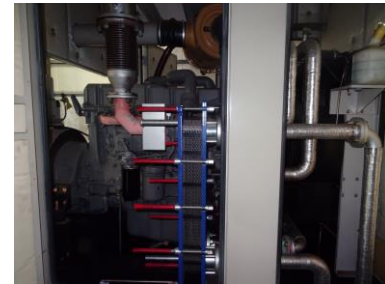
## ボイラ・給湯器

運用改善

投資改善

洗い場で利用された排水は、ポテンシャルの高い温熱を持っています。ボイラの給水と熱交換することで、給水温度を上昇させ、ボイラのエネルギー消費量を削減することができます。

具体的には、排水槽と熱交換器、ポンプを設けることで、省エネ率は15%となり、A重油を年間20kL弱削減させることができます。



20.0 kl/年



205.0 万円/年

## 照明設備

運用改善

投資改善

設置されている誘導灯の多くがLED化されておりません。LED照明に変更することにより、年間16MWh程度の電力を削減することができます。誘導灯は他の照明に比べて機器価格が高価なため、費用回収年は10年以上と短くはありませんが、運転時間が長いことから省エネ効果は大きいです。蛍光管の取換費用や手間、夏季の室温上昇抑制効果等、電気料金に現れない付加価値が多い省エネ手法でもあります。



4.0 kl/年



40.0 万円/年

空調

照明

ボイラ  
給湯

受変電

コンプレッサ

デマンド

冷凍  
冷蔵生産  
設備

工業炉

給排水